

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年8月31日(2006.8.31)

【公表番号】特表2002-519423(P2002-519423A)

【公表日】平成14年7月2日(2002.7.2)

【出願番号】特願2000-558098(P2000-558098)

【国際特許分類】

A 61 K 31/423 (2006.01)

A 61 P 11/00 (2006.01)

A 61 P 43/00 (2006.01)

C 07 D 263/56 (2006.01)

C 07 D 413/04 (2006.01)

【F I】

A 61 K 31/423

A 61 P 11/00

A 61 P 43/00 1 1 1

C 07 D 263/56

C 07 D 413/04

【手続補正書】

【提出日】平成18年6月23日(2006.6.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

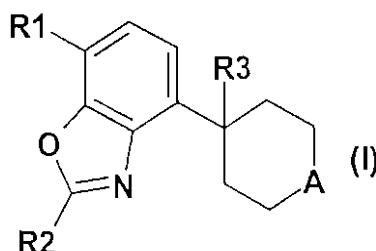
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】式I

【化1】



【式中、

R1は、C₁～C₆ - アルコキシ、C₃～C₇ - シクロアルコキシ、C₃～C₇ - シクロアルキルメトキシ、ベンジルオキシ又は完全にか又は主として弗素置換のC₁～C₄ - アルコキシであり、

R2は、水素、C₁～C₇ - アルキル、C₃～C₇ - シクロアルキル、C₃～C₇ - シクロアルキルメチル又はC₁～C₄ - アルコキシ - C₁～C₄ - アルキルであり、

R3は、水素、ヒドロキシル、ニトロ、シアノ、エチニル、カルボキシル、C₁～C₄ - アルコキシ又はC₁～C₄ - アルコキシカルボニルであり、

Aは、B、-CH(R4)-、>C=O又は>C=N-R5であり、ここで、

Bは、酸素(-O-)、イミノ(-NH-)、スルフィニル(-S(O)-)、スルホニル(-S(O)₂-)又はカルボニルイミノ(-C(O)NH-)であり、

R4は、ヒドロキシル、カルボキシル、C₁～C₄ - アルコキシカルボニル、アミノカル

ボニル、モノ-又はジ- C_1 ~ C_4 -アルキルアミノカルボニル、ヒドロキシアミノカルボニル(- $C(O)NH_2$)又は C_1 ~ C_4 -アルコキシアミノカルボニルであり、R5は、ヒドロキシル又は C_1 ~ C_4 -アルキルカルボニルオキシである]の化合物又はこの化合物の塩。

【請求項2】 式中、

R1が、 C_1 ~ C_4 -アルコキシ、 C_3 ~ C_5 -シクロアルコキシ又は完全にか又は主として弗素置換の C_1 ~ C_2 -アルコキシであり、

R2が、 C_1 ~ C_4 -アルキル、 C_3 ~ C_5 -シクロアルキル、 C_3 ~ C_5 -シクロアルキルメチル又は C_1 ~ C_2 -アルコキシ- C_1 ~ C_2 -アルキルであり、

R3が、ヒドロキシル、シアノ、カルボキシル、 C_1 ~ C_2 -アルコキシ又は C_1 ~ C_2 -アルコキシカルボニルであり、

Aが、B、-CH(R4)-、>C=O又は>C=N-R5であり、ここで、

Bが、酸素(-O-)、スルフィニル(-S(O)-)、スルホニル(-S(O)2-)又はカルボニルイミノ(-C(O)NH-)であり、

R4が、ヒドロキシル、カルボキシル、 C_1 ~ C_4 -アルコキシカルボニル又はアミノカルボニルであり、

R5が、ヒドロキシル又は C_1 ~ C_4 -アルキルカルボニルオキシである、請求項1に記載の式Iの化合物又はこの化合物の塩。

【請求項3】 式中、

R1が、 C_1 ~ C_4 -アルコキシであり、

R2が、 C_1 ~ C_4 -アルキル又は C_3 ~ C_5 -シクロアルキルであり、

R3が、ヒドロキシル、シアノ又はメトキシであり、

Aが、B、-CH(R4)-又は>C=Oであり、ここで、

Bが、酸素(-O-)又はスルホニル(-S(O)2-)であり、

R4が、ヒドロキシル、カルボキシル、メトキシカルボニル又はアミノカルボニルである、請求項1に記載の式Iの化合物又はこの化合物の塩。

【請求項4】 式中、

R1が、 C_1 ~ C_4 -アルコキシであり、

R2が、 C_1 ~ C_4 -アルキルであり、

R3が、シアノであり、

Aが、B、-CH(R4)-又は>C=Oであり、ここで、

Bが、酸素(-O-)であり、

R4が、ヒドロキシル、カルボキシル、メトキシカルボニル又はアミノカルボニルである、請求項1に記載の式Iの化合物又はこの化合物の塩。

【請求項5】 式中、

R1が、メトキシであり、

R2が、メチル又はイソプロピルであり、

R3が、シアノであり、

Aが、B、-CH(R4)-又は>C=Oであり、

Bが、酸素(-O-)であり、

R4が、ヒドロキシル、カルボキシル、メトキシカルボニル又はアミノカルボニルである、請求項1に記載の式Iの化合物又はこの化合物の塩。

【請求項6】 式中、

R1が、メトキシであり、

R2が、メチル又はイソプロピルであり、

R3が、シアノであり、

Aが、酸素(-O-)である、請求項1に記載の式Iの化合物又はこの化合物の塩。

【請求項7】 気道疾患治療用の、慣用の製薬的佐薬及び/又は賦形剤と一緒に請求項1に記載の1種以上の化合物から成る医薬。